

S H I O R I

特別聴講学生  
学生生活の

研



これだけは  
知っておきたい

# 放送大学の学び方

さあ、やるぞ！はじめて放送大学の科目を履修するみなさまへ

## ● どうやって学習すればいいの？

放送大学の授業は、1科目全15回を、印刷教材と放送教材によって学びます。＊  
原則すべての放送教材は、**インターネット  
でいつでも・どこでも学ぶことができます。**

※「オンライン授業」および「インターネット配信のみの授業」は除く

インターネットでの学び方は  
28ページをチェック！



## ● 課題があると聞いたのですが・・・

**提出・合格しなければ単位を  
修得できません！**

**通信指導については  
9ページをチェック！**

学期の途中に、科目ごとに答案を提出しなければならぬ**通信指導**があります。答案の提出・解説の閲覧はインターネットで行います。＊

※一部郵送提出科目あり。

## ● テストはありますか？

通信指導に合格した学生を対象に各学期末に**単位認定試験**を実施します。放送授業・印刷教材のすべてが出題範囲となり、インターネット上で過去の単位認定試験問題および解答などを公開しています。

**単位認定試験については  
13ページをチェック！**

**過去の試験問題などの  
閲覧方法は  
17ページをチェック！**

放送大学  
イメージキャラクター  
「まなびー」



# ❖ 目 次 ❖

目次／放送大学の単位互換	1
1. 学年暦	2
1-1 2026年度 学年暦	2
1-2 各種申請の受付期間	3
2. 学習スケジュール	4
2-1 1学期間の流れ	4
2-2 放送授業科目	6
2-2-1 放送授業科目の学習	6
2-2-2 通信指導	9
2-2-3 単位認定試験	13
2-2-4 成績通知	20
2-2-5 再試験	21
2-3 オンライン授業科目	22
3. 学習環境	24
3-1 学生証	24
3-2 住所などの変更手続き	25
3-3 講師への質問について	26
3-4 システムWAKABAとキャンパスメールについて	28
3-5 学習センターなどの利用方法	31
4. よくある問い合わせ	35
[様式集]	37

放送大学の授業科目の履修方法や修得した単位の認定方法は、所属大学などの教育課程によって異なります。この「学生生活の栞」では、一般的な放送大学の履修方法を説明していますので、不明点は所属大学などの事務局にお問い合わせください。

## 放送大学の単位互換

放送大学は、1983年に放送大学学園（文部科学省・総務省所管）によって「開かれた大学教育」を目指して設置された正規の大学です。いつでも誰でもがBSテレビ・ラジオ、インターネットを通して学べます。

また、「他大学との単位互換の推進により、わが国の大学教育の改善に資すること」を設置目的の一つに掲げ、各大学との単位互換を通じた教養教育のモデル提供に積極的に取り組んでいます。

放送大学と単位互換協定を締結している大学および短期大学は416大学あり、日本国内の全大学・短期大学の約38%にのぼります。さらに16大学院、17校の高等専門学校とも単位互換協定を締結しています（2025年11月1日現在）。他大学から受け入れる学生数は年間で約4,100名（受講科目数は延べ約7,100科目）に達しており、他大学における教育課程の充実に寄与しています。

# 1. 学年暦

## 1-1 2026年度 学年暦

変更が生じた場合は、システム WAKABA等でお知らせします。

第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授 業	4/1			7/14	7/15	9/30
	授 業 期 間			夏 期 学 習 期 間		
	4/3	オ ン ラ イ ン 授 業				8/31
科目別に7月上旬までに課題締切。その後、8/31まで閲覧可能。						
手 続 き 等		5/7～5/27		7/14～7/18 (記述・併用) 7/14～7/22 (択一)		
		通信指導提出期間	下旬～下旬	通信指導結果公開	単位認定試験	下旬成績通知

第 2 学 期						
月	10	11	12	1	2	3
授 業	10/1			1/13	1/14	3/31
	授 業 期 間			冬 期 学 習 期 間		
	10/5	オ ン ラ イ ン 授 業				3/1
科目別に1月上旬までに課題締切。その後、3/1まで閲覧可能。						
手 続 き 等		11/5～11/25		1/17～1/21 (記述・併用) 1/17～1/25 (択一)		
		通信指導提出期間	下旬～下旬	通信指導結果公開	単位認定試験	下旬成績通知

## 1-2 各種申請の受付期間

### ◎ 住所変更時のご注意

通信制大学では、郵便でのやり取りが必須になります。  
登録している情報に変更があった場合は必ず届出を行ってください。また、学年暦(2ページ参照)などを参考とし、郵便物発送時期に注意し、学習に支障が生じないようにしてください。

### ◎ 各種願(届出)受付期間一覧

届出内容	時期 提出期限	詳細掲載 ページ
住所等変更届	在学中随時 あわせて最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。	25ページ
氏名等変更届	在学中随時(変更後速やかに)	25ページ

(注意事項)

1. 『住所等変更届』に係る受理通知発送などは特に行いません。

### ◎ 送付物の未着照会時期について

住所変更が行われていない場合や、郵便局による誤配等により、放送大学からの重要な通知が届かない場合があります。

下記の未着照会時期になっても該当する送付物が届かない場合は、郵便事故が考えられますので、放送大学本部学生課にお問い合わせください。

申請期間を過ぎると受け付けできませんので十分ご注意ください。

送付物名称	未着照会時期		注 釈
	1学期	2学期	
通信指導問題	5月7日	11月5日	郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な場合に限り、印刷教材とは別に送付されます。
通信指導自習型問題の解答・解説	6月24日	12月23日	郵送提出科目、Web通信指導による提出が困難な場合に限り、送付されます。
通信指導添削結果	7月10日	1月13日	通信指導問題未提出者には、送付されません。
成績通知書・単位認定書	8月下旬	2月下旬	通信指導問題の未提出者または不合格者には送付されません。

## 2. 学習スケジュール

### 2-1 1 学期間の流れ

放送大学の放送授業科目は、主に BS テレビ・ラジオ、インターネットなどでの映像・音声による「放送教材」の視聴と、「印刷教材(テキスト)」による学習をあわせて行います。

また、学期途中に 1 回、「通信指導」の答案提出の必要があります。

なお、オンライン授業科目については次頁をご参照ください。

単位互換校の学生は「特別聴講学生」という学生の種類で入学し学習します。

#### <放送授業>

##### (1) 授 業 (6 ページ参照)

各学期 15 週にわたって、原則として、毎週同一の曜日・時間帯(週 1 回・1 回 45 分)に BS テレビ\*または BS ラジオで放送します。

放送授業(テレビ科目、ラジオ科目)についてはインターネット配信を行っていますので、システム WAKABA (28 ページ参照)からも視聴することができます。

また、放送大学から所属大学などに DVD・CD を貸与し、集団で視聴する場合もあります(視聴方法については、所属大学などの事務局にお問い合わせください)。

放送授業には、すべて印刷教材(テキスト)が用意されており、放送教材を視聴することと印刷教材による学習をあわせて進めることとなります。

※テレビ科目の中には、インターネット配信限定のものがあり、授業期間中に配信されます。

##### (2) 通信指導 (9 ページ参照)

通信指導とは、各学期の途中に 1 回、前半の一定の範囲から出題された課題について、その答案を提出し、担当教員の添削指導を受けることです。通信指導に合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導は、自宅等からインターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。提出期間中いつでも提出可能ですが、評価対象となる解答は 1 回目の提出のみです。出題形式は、択一式、記述式、併用式があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。履修科目の通信指導問題は、第 1 学期は 4 月上旬、第 2 学期は 10 月上旬に授業共有ファイル(システム WAKABA → 授業サポート → 授業共有ファイル)に PDF 形式でアップロードします。

##### (3) 単位認定試験 (13 ページ参照)

通信指導に合格すると、各学期末に行われる単位認定試験を受験することができます。

単位認定試験は、各学期 15 回の放送授業が終了した後、自宅等からインターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

所属大学などによっては、単位認定試験を学内で実施する場合があります(単位認定試験の方法については、所属大学などの事務局にご確認ください)。

#### (4) 成績通知 (20 ページ参照)

所属大学等および学生本人あてに各学期末(第 1 学期は 8 月下旬、第 2 学期は 2 月下旬)に「成績通知書」によって通知します。

成績評価は成績の優れている順に、**A** (90 点以上)、**A** (80 点以上)、**B** (70 点以上)、**C** (60 点以上)、**D** (50 点以上)、**E** (50 点未満) の評語で行い、**C** 以上が合格です。

#### (5) 再試験 (21 ページ参照)

出願した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に限り出願しなくても再試験を受験できます(再試験に係る授業料はかかりません)。

※所属大学などによっては再試験を認めていない場合もありますので、再試験の受験が可能かどうかは、所属大学などの事務局にご確認ください。

### <オンライン授業> (22 ページ参照)

#### (1) 授 業

すべての学習をインターネット上で行います。科目ごとに決められた期間内に課題を提出することで、成績評価を行います。放送授業のように通信指導や単位認定試験はありません(「教育課程の意義及び編成の方法(15)」を除く)。

#### (2) 単位および成績

1 単位科目は 8 回、2 単位科目は 15 回にわたって配信し、学期ごとに完結します。

成績評価は**A**～**E** までの 6 区分で行い、**C** 以上が合格です。

成績は、「成績通知書」によって通知します。

単位を修得できなかった場合は、再度、出願が必要になります。

なお、単位認定試験を実施する科目(「教育課程の意義及び編成の方法(15)」)については再試験があります。

#### (3) 受講方法

放送大学ウェブサイト「オンライン授業体験版」でご確認ください。

<https://online-open.ouj.ac.jp/>

体験版では、オンライン授業を受講するために必要なパソコン推奨環境、パソコンスキルの確認や、学習方法のご案内と合わせて、課題(選択式問題、レポート、ディスカッション)の操作を体験することができます。

## 2-2 放送授業科目

### 2-2-1 放送授業科目の学習

#### (1) 放送などの視聴による学習

放送授業は、BS テレビ放送 (BS 231ch) による科目 (以下「テレビ科目」という。)\*1\*2 と BS ラジオ放送 (BS 531ch) による科目 (以下「ラジオ科目」という。) があります。テレビ科目、ラジオ科目はいずれも 1 つの授業期間に 15 週にわたって放送され (週 1 回、1 回 45 分)、学期ごとに完結します。その授業内容は第 1 学期、第 2 学期とも同じです。

テレビ科目、ラジオ科目の放送時間割は、「授業科目案内」並びに放送大学のウェブサイトに掲載しています。

※1 テレビ科目の中には、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目があります。

※2 BS232ch では、BS231ch で放送中の一部のテレビ科目を放送していません。

#### ● 放送授業の視聴方法

##### ① BS テレビ放送 BS 231ch (BS 232ch)

リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。

##### <視聴方法>

- i) リモコンのチャンネルボタンで選局 (リモコンの  $\wedge \vee + -$  のついたチャンネル (選局) ボタンを順送りして、放送大学のチャンネルを選局する)。
- ii) 電子番組表 (EPG) から選択 (リモコンの「番組表」ボタンを押して電子番組表を表示し、上下左右ボタンなどで放送大学の番組を選択する)。
- iii) 3桁のチャンネル番号を入力 (リモコンの「チャンネル番号入力」「10 キー入力」「3桁入力」などと表示されたボタンを押し、数字ボタンで「231 (232)」を入力する)。

※リモコンやテレビなどの機種によりボタンの名称や操作方法が異なる場合がありますので、取扱説明書をご参照ください。

※放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも視聴・聴取ができます (一部ケーブルテレビを除く)。

## ② BS ラジオ放送 (BS531ch)

テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。

### <聴取方法>

- a) BS テレビの放送大学のデータ放送から切り替える(前述のテレビ放送 i ~ iii の方法で放送大学テレビを選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BS ラジオへ」の案内のとおり、青ボタンを押し〔表示されない、または表示が消えた場合は④(データ)ボタン、青ボタンの順に押ししてください〕。
- b) 3桁のチャンネル番号を入力(リモコンの「チャンネル番号入力」「10キー入力」「3桁入力」などと表示されたボタンを押し、数字ボタンで「531」を入力する)。

※一般的な録音方法については、放送大学ウェブサイトをご参照ください。( <https://www.ouj.ac.jp/help/faq/09/#anchor9> )  
ただし、機種によっては対応ができない場合があります。

## ③ インターネット配信

原則すべての放送授業の番組をインターネット配信します(一部インターネット配信限定で視聴する科目があります)。パソコンやスマートフォンなどで視聴できます。

※科目名や必要な環境については「本学ウェブサイト」の「番組表」の「放送番組の視聴方法」( <https://www.ouj.ac.jp/bangumi/howto/> ) をご覧ください。

※映像・音声をパソコンなどに保存することはできません。

※視聴中にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費がかからない Wi-Fi 環境などでの視聴を推奨します。

## ④ ひかり TV

放送大学のテレビ番組(放送大学テレビ)が「ひかり TV」の BS デジタル放送にて提供されています。

(ラジオ授業番組 (BS 531ch) は放送していません)

ひかり TV の詳細はウェブサイトでご確認ください。

ひかり TV ウェブサイト : <http://www.hikaritv.net/entry?cid=ouj>



⑤ 所属大学などでの視聴

単位互換協定締結校には放送教材 (DVD・CD) の貸出制度があります。所属大学などでこの制度を利用している場合は、所属大学などの施設内で視聴することができます (所属大学などの事務局へお問い合わせください)。

(2) 印刷教材 (テキスト) による学習

印刷教材は、放送授業におけるテキストに相当し、放送教材と相互に補充するように作成されています。学習に際しては、放送教材と併せて学習を行います。

一部の科目には、CD、CD-ROM、DVD-ROM などの補助教材が添付されています。これらの補助教材は、効果的に学習を進めるために添付しているもので、単位修得のために必ず視聴しなければならないものではありません。

印刷教材に、科目の教育内容に影響を及ぼす誤りが見つかった場合は、「正誤表」を発行し、印刷教材にはさみ込むとともに、システム WAKABA 学内リンク「印刷教材訂正箇所一覧」ページに「正誤表」として掲載します。

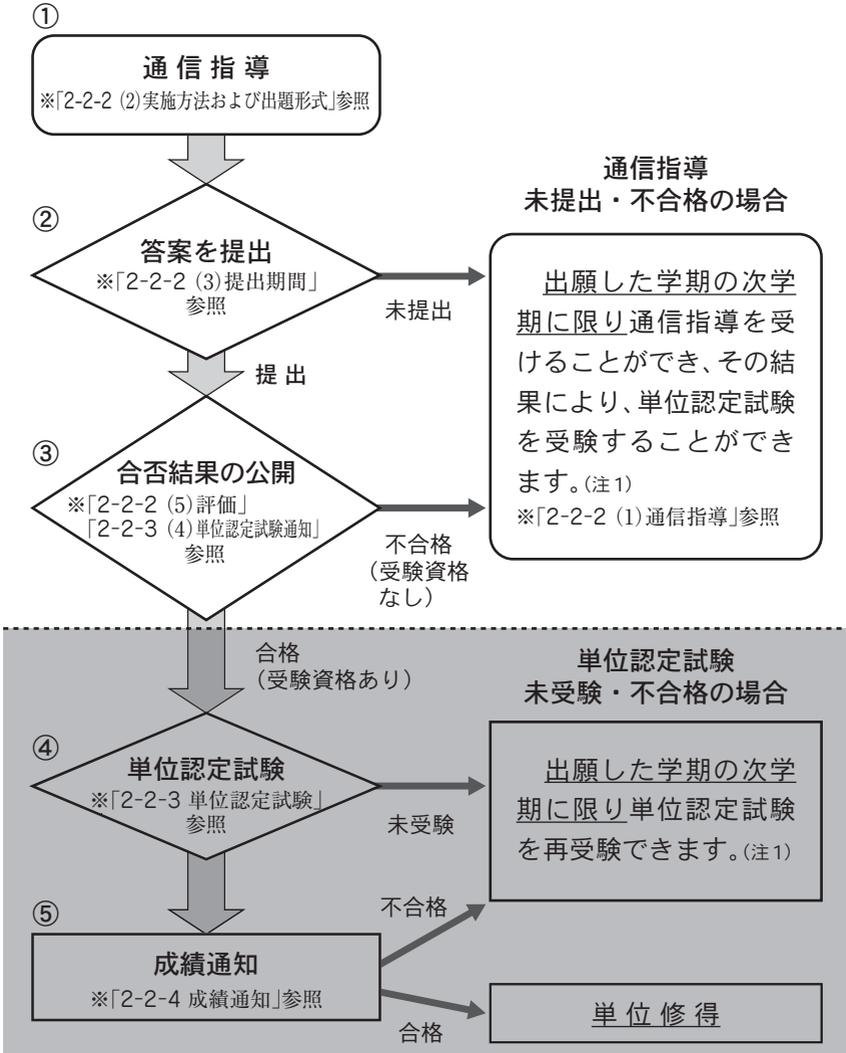
その他の軽微な誤りと主任講師が判断したものについては、正誤表は発行しませんが、参考として同じく「印刷教材訂正箇所一覧」に掲載しています。

※科目の改訂

各授業科目は、最新の学問成果を採り入れ、かつ、理解しやすい授業にするために、おおむね4年に1度改訂が行われます。

## 2-2-2 通信指導

&lt;通信指導提出の流れ&gt;



(注1)所属大学などによっては、次学期の通信指導の再提出および単位認定試験の再試験を認めていない場合があります。

オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません(「教育課程の意義及び編成の方法(15)」を除く)。単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

## (1) 通信指導

放送授業科目および一部のオンライン授業科目について、各学期の途中に一回、前半の一定の範囲で出題されます。提出型問題の解答を提出し合格すると、単位認定試験の受験資格が得られます。期限後の提出や未提出は、評価対象になりません。

通信指導の内容について疑問などが生じた場合は、システムWAKABA「授業サポート→質問箱」または「質問票」(様式 45～46 ページ)を用いてご質問ください。

※所属大学などより別途指示があった場合は、そちらに従ってください。

なお、出願した学期の通信指導が未提出または不合格だった場合、出願した次の学期に限り、再度通信指導を受けることができます。特に手続の必要はありませんので、通信指導問題の解答を期間内にご提出ください(所属大学などによっては許可していない場合もありますので、詳細は所属大学などの事務局にお問い合わせください)。

## (2) 実施方法および出題形式

自宅等からインターネットを通じて Web 通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。提出期間中いつでも提出可能ですが、評価対象となる解答は 1 回目の提出のみです。通信指導は、Web 通信指導による提出(郵送提出科目を除く)ですので、問題冊子の送付はありません。

出題形式は、択一式、記述式、併用式があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。

履修科目の通信指導問題は、第 1 学期は 4 月上旬、第 2 学期は 10 月上旬に授業共有ファイル(システム WAKABA → 授業サポート → 授業共有ファイル)に PDF 形式でアップロードします。

〈郵送提出科目について〉

第 1 学期は 4 月下旬、第 2 学期は 10 月下旬に大学本部から送付(印刷教材とは別に送付)される通信指導問題冊子・マークシート・返送用封筒を用いて、提出期間内に郵送で答案を提出します。

### ○ Web 通信指導による提出が困難な場合

自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等電子機器の操作が困難等の事情により、Web 通信指導による提出が困難な場合は、変更願受付期日までに「単位認定試験受験場所変更願」(42 ページ)の提出を行い、単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、「通信指導問題冊子・マークシート・返送用封筒」を送付します(印刷教材とは別に送付)。「単位認定試験受験場所変更願」の提出が変更願受付期日に間に合わない場合や未着照会時期までに届かない場合は、大学本部(TEL: 043-276-5111(学生サポートセンター))にご連絡ください。

	変更願受付期日	問題冊子送付時期	未着照会時期
第1学期	4月15日(水)	4月下旬	5月7日(木)
第2学期	10月15日(木)	10月下旬	11月5日(木)

### (3) 提出期間

次の提出期間にご提出ください。

#### 〈提出期間〉

Web 通信指導による提出の場合

**第1学期：2026年5月7日(木) 10:00～5月27日(水) 17:00**

**第2学期：2026年11月5日(木) 10:00～11月25日(水) 17:00**

※利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもってご提出(送信)ください。

郵送による提出の場合

**第1学期：2026年5月13日(水)～5月27日(水) 必着**

**第2学期：2026年11月11日(水)～11月25日(水) 必着**

※郵送提出科目、Web 通信指導による提出が困難な場合に限ります。  
 ※提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。なお、個別の到着確認は致しかねますので、確認をされたい場合は、追跡確認のできる方法を郵便局や宅配業者にご相談の上、ご送付ください。

#### 〈Web 通信指導について〉

Web 通信指導システムには、システム WAKABA の学内リンクから「Web 通信指導」を押すことでアクセスできます。システム WAKABA へのアクセス方法は、29 ページをご参照ください。

#### 〈Web 通信指導お試し版について〉

Web 通信指導システムの中には、操作練習用の科目「Web 通信指導お試し版」があります。通信指導提出期間前までに、「Web 通信指導お試し版」を利用し、解答提出までの操作方法や、ご自身の環境での動作について、あらかじめご確認ください。

#### 〈Web 通信指導による提出状況の確認〉

- ・ Web 通信指導のトップページ画面において、科目一覧の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

- ・特別聴講学生の方は、システム WAKABA の以下の画面で目安として提出(送信)いただいた翌日か翌々日に「受理」と表示されます。

「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」

#### (4) 自習型問題解答・解説

自習型問題の解答・解説は、Web 通信指導上で確認することができます(郵送提出科目を除く)。

#### (5) 評価

提出された答案は、当該科目の担当教員が添削指導を行います。択一式科目の解答・解説は Web 通信指導で提出(送信)することにより、記述式科目は、当該科目の担当教員が答案の添削を行った上で、Web 通信指導上で確認することができます(郵送提出科目を除く)。

通信指導に合格すると、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。通信指導の合否結果はシステム WAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」で確認することができます。未提出または不合格の場合は受験できません。

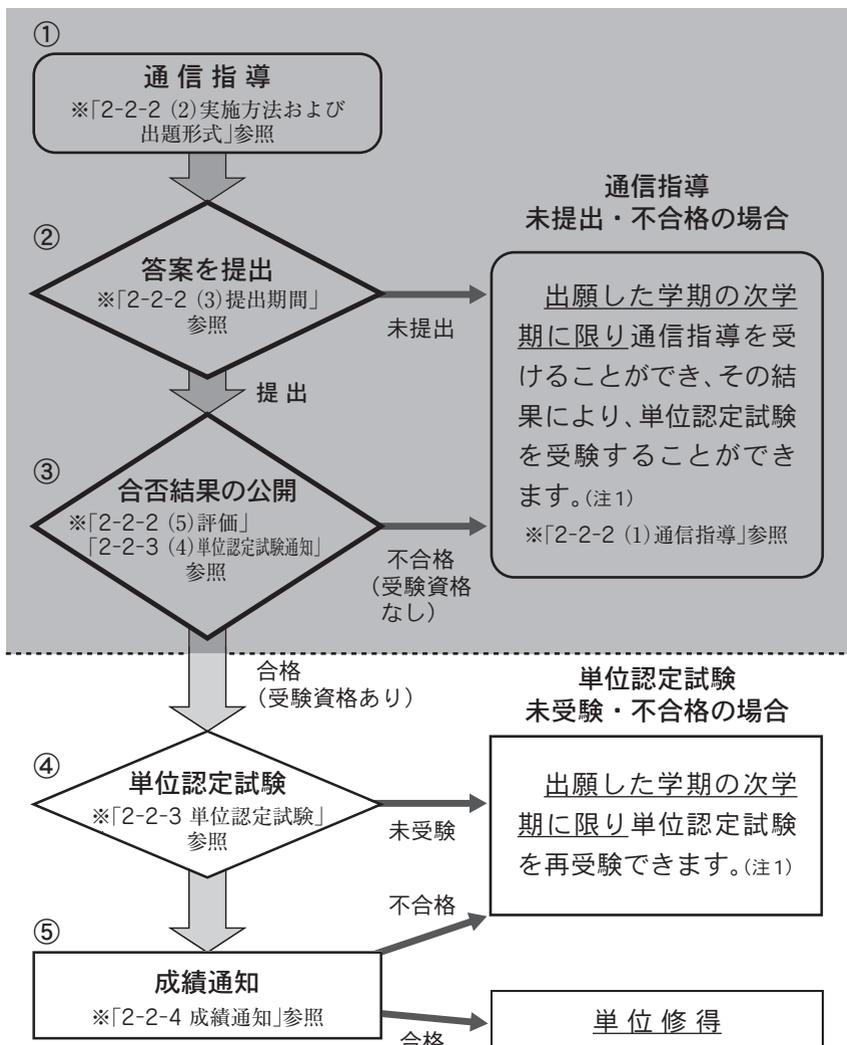
〈合否・記述式科目添削結果 公開時期〉

第1学期：2026年6月末～7月上旬

第2学期：2026年12月末～2027年1月上旬

## 2-2-3 単位認定試験

< 単位認定試験および単位修得の流れ >



(注1) 所属大学などによっては、次学期の通信指導の再提出および単位認定試験の再試験を認めていない場合があります。

オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません(「教育課程の意義及び編成の方法(15)」を除く)。単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

## (1) 単位認定試験

放送授業を科目登録し、通信指導に合格して受験資格を得た方は、各学期末に行われる当該科目の単位認定試験を受験することができます。出題範囲は第1回から第15回までの放送授業とそれに対応する印刷教材の範囲です。

### <試験実施方法および出題形式>

単位認定試験は、Web 受験方式により実施します（郵送試験方式の科目を除く）。

ただし、所属大学などによっては、単位認定試験を学内で実施する場合があります（単位認定試験の方法については、所属大学などの事務局にご確認ください）。

自宅等からインターネットを通じて Web 単位認定試験システムにアクセスして受験します。試験期間中いつでも受験可能ですが、1科目 50分の制限時間があり、各科目 1回のみ受験可能です。

出題形式は、「択一式」「記述式」「併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」に記載しています。

### <郵送試験科目について>

一部科目については、郵送試験方式にて実施します。単位認定試験を郵送試験方式で実施する科目の内訳は、「授業科目案内」をご確認ください。

郵送試験科目については、第1学期は7月上旬ごろ、第2学期は1月上旬ごろに大学本部から送付される、問題用紙・解答用紙・提出用封筒を用いて、試験期間内に郵送で答案を提出します。

### <試験日程>

単位認定試験は試験の実施方法（Web／郵送）および出題形式（択一式／記述式／併用式）によって試験期間が異なります。

#### <第1学期単位認定試験期間>

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 試験	択一式 科目	2026年7月14日（火） 9：00～ 7月22日（水） 17：00
	記述式・ 併用式科目	2026年7月14日（火） 9：00～ 7月18日（土） 17：00
郵送試験	すべての 出題形式	2026年7月14日（火）～ 7月18日（土）《必着》

〈第2学期単位認定試験期間〉

実施方法	出題形式	試験日程（郵送試験は提出期間）
Web 試験	択一式科目	2027年1月17日（日） 9：00～ 1月25日（月） 17：00
	記述式・併用式科目	2027年1月17日（日） 9：00～ 1月21日（木） 17：00
郵送試験	すべての出題形式	2027年1月17日（日）～ 1月21日（木）《 <u>必着</u> 》

(2) 自宅等での Web 受験が困難な場合について

Web 受験科目について、自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン・スマホ・タブレット等電子機器の操作が困難等の事情により、自宅等での Web 受験が困難な方は、学習センター・サテライトスペースで受験することが可能です。希望する場合は、次により受験場所の変更手続きをしてください。

〈申請方法〉

単位認定試験受験場所変更願（様式42ページ）を郵送提出

〈受付期間〉

第1学期：2026年4月1日（水）～5月27日（水）

第2学期：2026年10月1日（木）～11月25日（水）

ただし、手続きにあたっては次のことに注意してください。

〈注意事項〉

注1) 学習センター等で受験する場合、「授業科目案内」およびシステム WAKABA に記載の試験日・時限に受験する必要があります。

注2) 学習センター等で受験する場合でも、原則として「試験問題の閲覧」および「択一式の解答」は、学習センター等のパソコンを用いてご自身で行っていただきます。

注3) 郵送試験科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。

注4) 受験場所変更の申請は1学期間に1回のみ可能です。

(3) Web 単位認定試験システムへのアクセス方法

Web 単位認定試験システムには、システム WAKABA の学内リンクから「Web 単位認定試験」を押すことでアクセスできます。システム WAKABA へのアクセス方法は、29 ページをご参照ください。

## 〈Web 単位認定試験システム体験版について〉

Web 単位認定試験システムの中には、操作練習用の科目「Web 単位認定試験システム体験版」があります。単位認定試験期間前までに、「Web 単位認定試験システム体験版」を利用し、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。

### (4) 単位認定試験通知

単位認定試験の受験資格等は、第1学期は6月下旬、第2学期は12月下旬にシステム WAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」で確認することができます(具体的な通知日は第1学期：6月中旬、第2学期：12月中旬にシステム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」に掲載します)。

なお、単位認定試験受験場所が「全て学習センター受験」の方と、「記述・併用のみ学習センター受験」で記述・併用科目を受験予定の方には、紙媒体の「単位認定試験通知」をお送りします。

※システム WAKABA での確認方法については、放送大学ウェブサイト  
に詳細な手順を掲載しています。

<https://www.ouj.ac.jp/for-students/webshiken/guide/eligibility-check/>



### (5) 受験に際しての注意事項について

受験中に使用が認められる物品などの注意事項を記載した「単位認定試験に際しての注意事項」を、システム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」にてお知らせしますので、必ずご確認ください。

本注意事項は、紙媒体の「単位認定試験通知」をお送りする皆様には、紙面でもあわせてお送りいたします。

### (6) 試験問題に対する疑義について

単位認定試験を受験した科目に関し、試験問題に関する疑義が生じた場合は、疑義受付期限までに、次の方法により、申し出てください(電話やメールにより申し出ることはできません)。

なお、疑義に対する教員からの個別の回答は行いません。出題ミスがあった場合、「(7) 出題ミスの対応について」により対応します。

### <疑義申請方法>

#### 【自宅等から疑義を申請する場合】

システム WAKABA「授業サポート → 質問箱(※)」または巻末の「単位認定試験に係る疑義申請票」(様式 43 ページ)により申請してください。

疑義は「単位認定試験に際しての注意事項」(システム WAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」)に記載する期限まで受け付けます。

※放送授業については、疑義受付期間中、「質問箱」では単位認定試験に係る疑義のみ受付可能となります。それ以外の質問の受付はできません。

#### 【学習センターで疑義を申請する場合】

受験した学習センターの職員に疑義の内容を伝えてください。

### (7) 出題ミスの対応について

単位認定試験の出題に誤りがあった場合は、誤りの内容および採点の際の対応などについてシステム WAKABA「キャンパスライフ → 学内連絡」(28 ページ参照)に掲載するとともに、各学習センターに掲示します。

### (8) 過去の単位認定試験問題・解答等の公表

試験終了後、単位認定試験問題および解答等については、次のとおり公表されます。

#### <公表方法>

- ・システム WAKABA「学内リンク」(トップページ右上)内「過去の単位認定試験問題・解答等」ページに掲載
- ・学習センターでの閲覧

#### <公表対象>

試験問題：すべての科目

解 答：主任講師の了承があった科目のみ(※)

※解答を公表しない科目については、解答の代わりに解答のポイントなど(または公表しない理由)を掲載します。

#### <公表期間>

試験問題：試験終了後(第1学期は8月上旬、第2学期は2月上旬)

～約1年間

試験解答：試験終了後(第1学期は8月下旬、第2学期は2月下旬)

～約1年間

## (9) 過去の単位認定試験問題・解答等の郵送サービス

「過去の単位認定試験問題・解答等」(システム WAKABA「学内リンク」(トップページ右上)から遷移)(28 ページ参照)に掲載している試験問題および解答などの一式について、有償で郵送するサービスを実施しています。

### <申し込み期間>

#### 【第1学期】

申し込み対象	申し込み期間
2025年度第1学期分	2026年6月1日(月)～7月31日(金) 必着
2025年度第2学期分	2026年6月1日(月)～8月31日(月) 必着
2026年度第1学期分	2026年6月1日(月)～8月31日(月) 必着 注1

#### 【第2学期】

申し込み対象	申し込み期間
2025年度第2学期分	2026年12月1日(火)～2027年1月31日(日) 必着
2026年度第1学期分	2026年12月1日(火)～2027年2月28日(日) 必着
2026年度第2学期分	2026年12月1日(火)～2027年2月28日(日) 必着 注1

※試験問題と解答等を分けて申し込むことはできません。

※当該学期実施分以外については、申し込み受理後、1週間程度で発送します。

※当該学期実施分の発送は、解答等の公表日以降となります。

注1 公表中の学期分とこれから公表される当該学期実施分を1度に申し込みした場合、当該学期実施分解答等の公表日以降にまとめて発送します。公表中の学期分だけ先に取り寄せたい場合は、2度に分けて申請するか、2回分の返信用切手を同封のうえ申請してください。

### <申し込み方法>

下記①～③をすべてそろえて、郵送してください。

① 「過去の試験問題・解答等郵送サービス申込書」(様式 44 ページ)

② 手数料：1科目あたり 300 円。

必要科目数分の金額の「郵便定額小為替証書」を郵便局で購入のうえ、ご同封ください。

※同じ科目であっても第1学期分と第2学期分を申し込む場合は、2科目分の手数料(600円)が必要となります。

※郵便定額小為替証書の「受取人氏名欄」には何も記入しないでください。

- ③ 返信用の切手：下の表を参考に請求する科目の数に応じた切手をご同封ください(2025年12月現在)。

申し込む科目の数	返信用の切手
1 件	140円
2 件	180円
3 ~ 4 件	270円

申し込む科目の数	返信用の切手
5 ~ 7 件	320円
8 ~ 14 件	510円
15 ~ 30 件	750円

宛先：〒261-8586

千葉県美浜区若葉2-11

放送大学 学生課 単位認定試験係

<その他>

期間外の申し込みや手数料などが不足の場合、申し込みを受理できないことがありますのでご注意ください。

## 2-2-4 成績通知

単位認定試験における成績の評価は、成績の優れている順に、㉠(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)、D(50点以上)、E(50点未満)の6区分で行い、C以上が合格です。

試験結果は、第1学期は8月下旬、第2学期は2月下旬に「成績通知書」によって通知します(「成績通知書」には通信指導不合格または未提出の科目は記載されません)。

この通知書は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所属大学などで成績証明書の交付を受けてください。

(様式例)

成績通知書 (2026年度第1学期)

授業科目名	単位数			評価	認定状況	備考	
	放送授業	面接授業	オンライン授業	評語			
○○○○○ (〇〇)	2			C			
○○○○○ (〇〇)	2			D		再試験可	
○○○○○ (〇〇)	2			B			
○○○○○ (〇〇)	2			A			
~~~~~							

(注) 評価欄、認定状況欄の評語は次のとおりです。

- 放送授業(単位認定試験を実施する授業)、オンライン授業
 

㉠	単位認定試験の成績評価が	90点以上(合格)
A	単位認定試験の成績評価が	80点以上(合格)
B	単位認定試験の成績評価が	70点以上(合格)
C	単位認定試験の成績評価が	60点以上(合格)
D	単位認定試験の成績評価が	50点以上(不合格)
E	単位認定試験の成績評価が	50点未満(不合格)
未	単位認定試験未受験	(不合格)
失	今学期単位認定試験失格	

## 2-2-5 再試験

### (1) 再試験

出願した学期に単位修得できなかった場合でも、所属大学などが認める場合は、次の学期に限り再試験を受験できます（再試験に係る授業料や手続きは不要です）。

ただし、安易に受験を放棄すると、次学期に履修したい科目に出願できなくなったり、学習や試験の準備に過重な負担がかかることになります。

「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」以外のオンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません。単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

#### 再試験の際の送付物

（所属大学などで再試験を認めていない場合を除く）

	2026年度第1学期出願科目	2026年度第2学期出願科目
通信指導未提出または不合格の場合	郵送提出科目については、2026年11月上旬までに再度通信指導を送付します。郵送提出科目以外の科目は原則Web通信指導による提出となるため、冊子の送付はありません。所定の期日までに提出し、これに合格すれば単位認定試験の受験が可能になります。	郵送提出科目については、2027年5月上旬までに再度通信指導を送付します。郵送提出科目以外の科目は原則Web通信指導による提出となるため、冊子の送付はありません。所定の期日までに提出し、これに合格すれば単位認定試験の受験が可能になります。
通信指導は合格し、単位認定試験を受験しなかった場合	2026年度第2学期の再試験受験資格があります。	2027年度第1学期の再試験受験資格があります。
単位認定試験を受験し、単位を修得できなかった場合	単位認定試験の結果（2026年8月下旬に送付）、単位を修得できなかった場合は、2026年度第2学期の再試験の受験資格があります。	単位認定試験の結果（2027年2月下旬に送付）、単位を修得できなかった場合は、2027年度第1学期の再試験の受験資格があります。

※出願学期と次学期とで住所の変更が生じた場合は、「住所等変更届」（様式39ページ）をご提出ください。

### (2) 閉講科目の再試験

閉講となった科目の再試験は、閉講となった学期の次学期に限り試験を実施します。単位修得を希望する方は必ず再試験を受験してください。

## 2-3 オンライン授業科目

### (1) オンライン授業科目とは

すべての学習をインターネット上で行います。科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。放送授業のように通信指導や単位認定試験はありません(一部科目を除く)。オンライン授業の学習方法・操作方法は、「**オンライン授業体験版**(<https://online-open.ouj.ac.jp>)」をご確認ください。

### (2) 受講方法

配信開始は、1学期は2026年4月3日(金)10時から、2学期は2026年10月5日(月)10時からです。

オンライン授業は、出願した学生だけが科目にアクセスできます。

- ①放送大学ウェブサイト (<https://www.ouj.ac.jp/>)  
「在学生 (WAKABA)」をクリック。



- ②ログイン画面にIDとパスワードを入力してログイン。  
IDとパスワードは、入学許可書に記載されています。



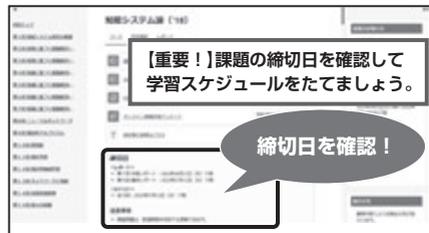
- ③システム WAKABA の右にある「オンライン授業」をクリック。



- ④オンライン授業ページが表示されます。マイ科目に表示される科目名をクリック。科目トップ画面が表示されます。



- ⑤科目のトップ画面が表示されます。



- ⑥学習する回を選択、学習する教材を選びます。



- オンライン授業は印刷教材を用いず、すべての学習をインターネット上で行います。講義動画や資料の閲覧、課題（選択式問題、レポート、ディスカッション等）に取り組みながら学習を進めます。
- 学習前にオンライン授業ページ右側の利用者マニュアルをご確認ください。（下記に記載のオンライン授業体験版からもご確認いただけます。）
- オンライン授業での学習方法については、オンライン授業体験版 (<https://online-open.ouj.ac.jp/>) で確認できます。

全ての学習を終えたら、成績通知までお待ちください

### (3) 質問がある場合

学習に関する内容：放送授業科目と同様に、質問可能です（26 ページ）。

システムの操作などに関する内容：オンライン授業システム内「お問合せフォーム」からご質問ください。

※単位認定試験を実施するオンライン授業科目

「教育課程の意義及び編成の方法（15）」は Web 通信指導を提出し、単位認定試験を受ける必要があります。Web 通信指導（9 ページ）、単位認定試験（13 ページ）については、放送授業科目と同様です。



### 3. 学習環境

#### 3-1 学生証

##### (1) 特別聴講学生の学生証の発行

特別聴講学生の学生証の発行は所属の学校ごとに以下の2つの方法に分かれます。

###### ① 入学許可書が自宅住所宛てに送付された場合

授業料入金確認後、約3週間後に「入学許可書」(圧着ハガキ)が送付されますので、学期開始後、所属学習センターに持参してください。学習センターでは、持参された入学許可書をもとに、学生証を交付します。

###### ② 入学許可書が所属大学など経由で送付された場合

学生証は、放送大学から所属大学など宛てに全学生分を一括して送付します。所属大学などの担当窓口で受け取ってください。

※学生証には、個々の学生ごとに10桁(□□□-□□□□□□-□)の学生番号が記入してあります。

##### (2) 有効期限

学生証の有効期限は、1学期間(半年間)です。

##### (3) 再発行

紛失、盗難などにより学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には、すみやかに再発行を受けてください。その際には、「学生証再発行願」(様式41ページ)に所要事項を記入のうえ、所属学習センターで発行手続きを行ってください。発行には手数料500円がかかります。

## 3-2 住所などの変更手続き

### (1) 住所などの変更

入学後、現住所、連絡先に変更があったときは、速やかに「住所等変更届」(様式 39 ページ)を所属大学などの事務局へ提出するとともに、現住所の変更は、「e 転居」にてネット申込みするか、最寄りの郵便局に「転居届」をご提出ください。

注意) 通信制大学では、郵便でのやり取りが必須となります。  
変更があった場合は必ず届出を行ってください。また、学年暦(2ページ参照)などを参考とし、郵便物発送時期に注意し、学習に支障が生じないようにしてください。

### (2) 氏名などの変更

入学後、氏名、国籍に変更があったときは、速やかに「氏名等変更届」(様式 40 ページ)を所属大学などの事務局へご提出ください。また、戸籍・住民票・運転免許証(両面)など、新氏名(国籍)だけでなく、旧氏名(国籍)から新氏名(国籍)に変更したことが確認できる証明書等の写しを添付してください。添付の不備で不受理となる場合があります。

あわせて、学生証再発行の手続き(3-1(3)参照)も行ってください。  
※本学における氏名等の文字は、コンピューターで処理を行う関係上、JIS 水準(JIS2004)1~2までの取り扱いとなりますので、ご了承ください。

#### (注意事項)

「住所等変更届」に係る受理通知発送などは特に行いません。



### 3-3 講師への質問について

学習を進めていく上で生じた疑問は自ら調べて解消していくことが重要です。より深い学習効果を得るために、次の方法で主任講師に質問することもできます。

#### (1) 主任講師への質問

質問するには、システム WAKABA の「授業サポート」の「質問箱」と、「質問票」(様式 45～46 ページ)を郵送する方法の2つがあります。電話や主任講師に直接メールなどで質問することはできません。必ず質問箱・質問票をご利用ください。

質問する際は以下の注意事項をよく読んでご送付ください。

- ① 質問の対象は、現在履修中の科目(再試験含む)で、授業で取り扱う教材に直接関わる学問的な内容に限ります。履修外の科目の質問や日常生活で生じた疑問についての質問はお受けできません。
- ② 質問は、印刷教材などにおける該当箇所を明示し、関係部分を引用するなど具体的に作成ください。(例：○章○ページ○行について、など)
- ③ 質問には自分で調べた過程や考えた過程(参考資料や途中式など)を必ず付記してください。
- ④ 質問回数は、当該学期の単位認定試験に係る疑義を除き、1科目につき1人あたり6回までです。1回の質問は1内容に限ります。取り下げた質問も質問回数に算入されます。ご注意ください。
- ⑤ 質問文字数は、1回の質問につき「教材の該当箇所」100文字、「質問本文」300文字までです。
- ⑥ 印刷教材の誤植については、教務課へメールでご連絡ください。  
(kyomuka@ouj.ac.jp)

※1 放送授業科目および単位認定試験を実施するオンライン授業科目の質問期間は、学期開始日から単位認定試験実施期間前日までです。なお、単位認定試験実施期間開始後から疑義受付期間終了までの期間は、当該学期の単位認定試験に係る疑義のみ受け付けています。

※2 オンライン授業科目(単位認定試験を実施するものを除く)の質問・疑義の受付期間は、受講開始日から単位認定試験の疑義受付終了日までです。オンライン授業システムの操作方法・使い方の質問に関しては、オンライン授業システム内にある「お問合せフォーム」よりご質問ください。

## (2) 質問に対する回答

質問への回答は、主任講師からの個別回答で行うこととしています。質問の妥当性・回答の必要性などについては主任講師による判断のうえ、回答できない場合や主任講師の都合・諸事情により回答に時間のかかる場合があります。

## (3) 質問票（郵送）の作成・提出上の注意

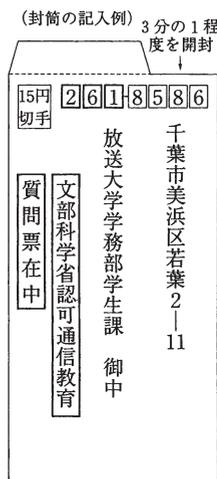
- ① 質問科目が複数にわたる場合は、用紙を複写し、科目ごとにご作成ください。パソコンを使用する場合は、質問部分を所定の様式にあわせて作成し、貼付してください。なお、質問内容を確認できるように、コピーやメモを手元に保管しておいてください。
- ② 印刷教材の誤植については、質問票の内容欄最上段に『印刷教材の誤植』とご記入ください。これは質問回数には算入されません。
- ③ 封筒は、各自でご用意いただき、必ず放送大学本部宛てにご送付ください（学習センターや教員に直接送付した場合は、回答できません）。
- ④ 第四種郵便を利用する場合は、以下の注意を守ってお送りください。郵便料金は100グラムまで15円です（2025年12月現在）。

### 質問票を第四種郵便で送る際の注意

封筒左下側に、記入例のとおり「質問票  
在中」「文部科学省認可通信教育」とお書  
きください。

封筒上部を3分の1程度開封し、質問  
票の「文部科学省認可通信教育」の文字が  
開封部分から確認できるようにしてくだ  
さい。

質問票以外のものは同封しないでくだ  
さい。質問票以外のものを同封すると、第  
四種郵便は適用されません。



### 3-4 システム WAKABA とキャンパスメールについて

放送大学では、学生の学修をサポートするため、教務情報システム（システム WAKABA）などの各種情報システムのサービスを提供しています。このうち特別聴講学生の方は、「システム WAKABA」および「キャンパスメール」をご利用いただくことができます。

システム WAKABA では、インターネット配信科目の視聴や自己学習サイトの利用が可能で、放送大学からのお知らせをはじめ、全学習センターからのお知らせなどを、必要なときにいつでも閲覧できます。また、通信指導をインターネット上で解答・提出できる「Web 通信指導」システムへのリンクや、「Web 単位認定試験」システムへのリンク、授業に対する質問ができる「質問箱」を設けています。

「キャンパスメール」は、Web ブラウザを利用した電子メールシステムで、下記メールアドレスが学生全員に割り振られます。

【学生番号（ハイフン除く半角 10 桁）@campus.ouj.ac.jp】

本学からは修学関連の連絡を随時いたしますので、定期的にキャンパスメールを確認して頂きますようお願いいたします。

※モバイル端末からの利用について

システム WAKABA は、タブレット PC やスマートフォンなどのモバイル端末にも対応しております（ただし、一部機能には制限があります）。

※キャンパスメールに届いたメールを、普段ご利用の携帯メールアドレスなどへ自動転送する設定方法については、システム WAKABA「キャンパスライフ→附属施設・情報システム」にてご案内しております。

主な掲載事項

- ・大学からのお知らせ
- ・学習センターからのお知らせ
- ・放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信システムへのリンク
- ・Web 通信指導システムへのリンク
- ・Web 単位認定試験システムへのリンク
- ・過去の単位認定試験問題・解答等の公表
- ・印刷教材訂正箇所一覧へのリンク
- ・オンライン授業システムへのリンク
- ・質問箱
- ・放送大学自己学習サイト（eラーニング教材の提供）

# (1) システム WAKABA のログイン方法

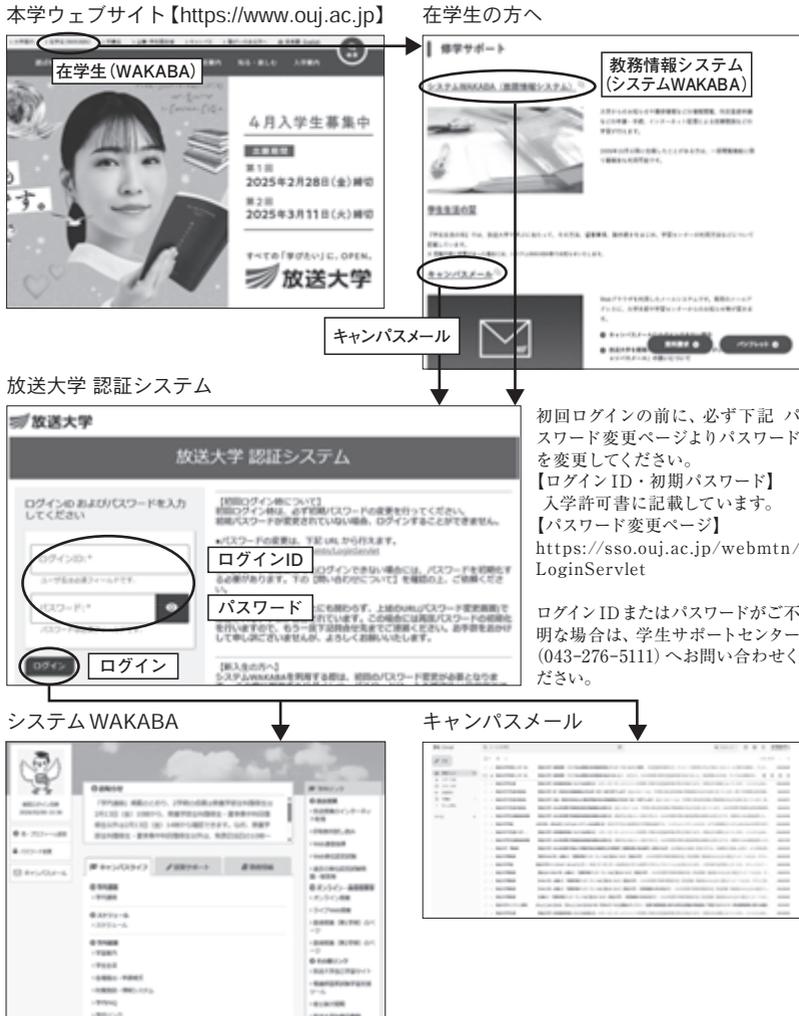
それぞれのシステムにログインするためには、共通して使用するログインIDおよびパスワードが必要です。ログイン方法は下記のとおりです。

## ① システム WAKABA

本学ウェブサイト→在学生 (WAKABA) →システム WAKABA

## ② キャンパスメール

本学ウェブサイト→在学生 (WAKABA) →キャンパスメール



## (2) 放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信について

テレビ科目とラジオ科目の原則すべてをインターネット配信しています。パソコンやスマートフォンで視聴できます。

※映像・音声をパソコンなどに保存することはできません。

視聴方法については、下記URLをご覧ください。

<https://www.ouj.ac.jp/bangumi/howto/>

## (3) インターネットからの単位認定試験の過去問題の閲覧について

システム WAKABA にログインした後、「過去の単位認定試験問題・解答等」を選択すると、過去問題を閲覧することができます。

The screenshot shows the WAKABA system interface. On the left, there is a user profile section with a cartoon owl icon, login time (2026/02/06 13:36), profile settings, password change, and campus email. The main content area has a navigation menu with 'キャンパスライフ', '授業サポート', and '教務情報'. A red callout bubble with the text 'クリック!' points to a red-bordered box containing the link '過去の単位認定試験問題・解答等' in the '学内リンク' (Intra-link) section. Other links in the '学内リンク' section include '放送授業', '印刷教材試し読み', 'Web通信指導', 'Web単位認定試験', 'オンライン・画接授業等', 'オンライン授業', 'ライブWeb授業', '画接授業 (第1学期) のページ', and '画接授業 (第2学期) のページ'. The 'その他リンク' (Other links) section includes '放送大学自己学習サイト', '看護師国家試験学習器支援ツール', '修士論文閲覧', and '放送大学附属図書館'.

### 3-5 学習センターなどの利用方法

学習センターは、学習相談や自習スペースの利用、書籍や印刷教材の閲覧ができる放送大学の施設です。

学習センターを利用する際は、必ず放送大学の学生証をご持参ください。

学習センターには、センター所長と数名の教員のほかに事務職員がおり、学習上の各種相談に応じます。

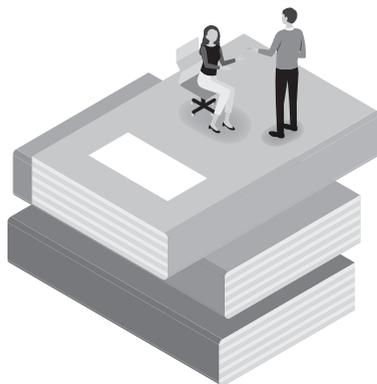
また、学習センターのランチ・センター的な機能を有する施設として、サテライトスペースを設置しています(旭川市、八戸市、いわき市、浜松市、姫路市、福山市、北九州市)。

一部取り扱っていない業務がありますので、詳細は各サテライトスペースにお問い合わせください。

なお、学習センターなどは、次の日を除いて開所しています。

- ① 月曜日
- ② 火曜日
- ③ 国民の祝日に関する法律に定める祝日および休日
- ④ 年末年始(12月29日～翌年1月3日)
- ⑤ その他学長または学習センター所長が特に必要と定めた日

ただし、臨時閉所などにより、開所日を変更する場合があります。開所日および開所時間は、利用する学習センターなどが作成している『学習センター利用の手引』および学習センターウェブサイト(<https://www.ouj.ac.jp/about/center/>)をご参照ください。



## ● 学習センター一覧

特別聴講学生は、全国 57 カ所の学習センター、サテライトスペースを利用することができます。

(コード番号) センター名		所在地	電話
(01 A) 北海道	〒060-0817	札幌市北区北17条西8丁目 (北海道大学札幌キャンパス情報教育館5・6階)	011 (736) 6318
(01 S) 旭川サテライトスペース	〒070-0044	旭川市常磐公園 (旭川市常磐館内)	0166 (22) 2627
(02 A) 青森	〒036-8003	弘前市駅前町9-20 (ヒロロ4階)	0172 (38) 0500
(02 S) 八戸サテライトスペース	〒039-1102	八戸市一番町1-9-22 (ユートリー4階)	0178 (70) 1663
(03 A) 岩手	〒020-8550	盛岡市上田3-18-8 (岩手大学図書館3・4階)	019 (653) 7414
(04 A) 宮城	〒980-8577	仙台市青葉区片平2-1-1 (東北大学片平キャンパス内)	022 (224) 0651
(05 A) 秋田	〒010-8502	秋田市手形学園町1-1 (秋田大学手形キャンパス研究・イノベーション拠点2号館4階)	018 (831) 1997
(06 A) 山形	〒990-8580	山形市城南町1-1-1 (霞城セントラル10階)	023 (646) 8836
(07 A) 福島	〒963-8025	郡山市桑野1-22-21	024 (921) 7471
(07 S) いわきサテライトスペース	〒970-8026	いわき市平字菱川町1-3 (いわき市社会福祉センター4階)	0246 (22) 7318
(08 A) 茨城	〒310-0056	水戸市文京2-1-1 (茨城大学水戸キャンパス環境リサーチラボラトリー2・3階)	029 (228) 0683
(09 A) 栃木	〒321-0943	宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス附属図書館1・2階)	028 (632) 0572
(10 A) 群馬	〒371-0032	前橋市若宮町1-13-2	027 (230) 1085
(11 A) 埼玉	〒330-0853	さいたま市大宮区錦町682-2 (JACK大宮8・9・10階)	048 (650) 2611
(12 A) 千葉	〒261-8586	千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)	043 (298) 4367
(13E) 東京渋谷	〒151-0052	渋谷区代々木神園町3-1 (国立オリンピック記念青少年総合センター棟5階)	03 (5428) 3011
(13 B) 東京文京	〒112-0012	文京区大塚3-29-1 (筑波大学東京キャンパス文京校舎内)	03 (5395) 8688
(13 C) 東京足立	〒120-0034	足立区千住5-13-5 (学びピア21 6階)	03 (5244) 2760
(13 D) 東京多摩	〒187-0045	小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス国際共同研究センター3・4階)	042 (349) 3467

(コード番号) センター名		所在地	電話
(14 A) 神奈川	〒 232-8510	横浜市南区大岡 2-31-1	045 (710) 1910
(15 A) 新潟	〒 951-8122	新潟市中央区旭町通 1 番町 754 (新潟大学旭町キャンパス医歯学図書館 4~6 階)	025 (228) 2651
(16 A) 富山	〒 939-0311	射水市黒河 5180 (富山県立大学情報基盤センター 3 階)	0766 (56) 9230
(17 A) 石川	〒 921-8812	野々市市扇が丘 7-1 (金沢工業大学扇が丘キャンパス 9 号館)	076 (246) 4029
(18 A) 福井	〒 910-0858	福井市手寄 1 丁目 4-1 (AOSSA 7 階)	0776 (22) 6361
(19 A) 山梨	〒 400-0016	甲府市武田 4-4-37 (山梨大学甲府キャンパス総合研究棟 Y 号館隣接建物内)	055 (251) 2238
(20 A) 長野	〒 392-0004	諏訪市諏訪 1 丁目 6-1 (アーク諏訪 3 階)	0266 (58) 2332
(21 A) 岐阜	〒 500-8384	岐阜市藪田南 5-14-53 (OKB ふれあい会館第 2 棟 2 階)	058 (273) 9614
(22 A) 静岡	〒 411-0033	三島市文教町 1-3-93 (静岡県立三島長陵高等学校 2 階)	055 (989) 1253
(22 S) 浜松サテライトスペース	〒 430-0916	浜松市中央区早馬町 2-1 (クリエート浜松 2・4 階)	053 (453) 3303
(23 A) 愛知	〒 451-0051	名古屋市西区則武新町 3-1-17 (BIZrium 名古屋 5 階)	052 (589) 8333
(24 A) 三重	〒 514-0061	津市一身田上津部田 1234 (三重県総合文化センター生涯学習棟 4 階)	059 (233) 1170
(25 A) 滋賀	〒 520-2123	大津市瀬田大江町横谷 1-5 (龍谷大学瀬田キャンパス 4 号館 1 階)	077 (545) 0362
(26 A) 京都	〒 600-8216	京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939 (キャンパスプラザ京都 3 階)	075 (371) 3001
(27 A) 大阪	〒 543-0054	大阪市天王寺区南河堀町 4-88 (大阪教育大学天王寺キャンパス中央館 6・7 階)	06 (6773) 6328
(28 A) 兵庫	〒 657-8501	神戸市灘区六甲台町 2-1 (神戸大学六甲台第 1 キャンパスアカデミア館 6・7 階)	078 (805) 0052
(28 S) 姫路サテライトスペース	〒 670-0012	姫路市本町 68-290 (イーグレひめじ地下 2 階)	079 (284) 5788
(29 A) 奈良	〒 630-8589	奈良市北魚屋東町 (奈良女子大学コラボレーションセンター 3 階)	0742 (20) 7870
(30 A) 和歌山	〒 641-0051	和歌山市西高松 1-7-20 (和歌山大学松下会館内)	073 (431) 0360
(31 A) 鳥取	〒 680-0845	鳥取市富安 2-138-4 (鳥取市役所駅南庁舎 5 階)	0857 (37) 2351
(32 A) 島根	〒 690-0061	松江市白湯本町 43 (スティックビル 4 階)	0852 (28) 5500

(コード番号) センター名		所在地	電話
(33 A) 岡山	〒700-0082	岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス文化科学系総合研究棟5・6階)	086 (254) 9240
(34 A) 広島	〒730-0053	広島市中区東千田町1-1-89 (広島大学東千田キャンパス東千田総合校舎3・4階)	082 (247) 4030
(34 S) 福山サテライトスペース	〒720-0812	福山市霞町1-10-1 (まなびの館ローズコム3階)	084 (991) 2011
(35 A) 山口	〒753-0841	山口市吉田1677-1 (山口大学吉田キャンパス大会館内)	083 (928) 2501
(36 A) 徳島	〒770-0855	徳島市新蔵町2-24 (徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階)	088 (602) 0151
(37 A) 香川	〒760-0016	高松市幸町1-1 (香川大学幸町北キャンパス研究交流棟7・8階)	087 (837) 9877
(38 A) 愛媛	〒790-0826	松山市文京町3 (愛媛大学城北キャンパス総合情報メディアセンター棟3・4階)	089 (923) 8544
(39 A) 高知	〒780-8072	高知市曙町2-5-1 (高知大学朝倉キャンパスメディアの森内)	088 (843) 4864
(40 A) 福岡	〒816-0811	春日市春日公園6-1 (九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)	092 (585) 3033
(40 S) 北九州サテライトスペース	〒806-0021	北九州市八幡西区黒崎3-15-3 (コムシティ3階)	093 (645) 3201
(41 A) 佐賀	〒840-0815	佐賀市天神3-2-11 (アバンセ4階)	0952 (22) 3308
(42 A) 長崎	〒852-8521	長崎市文教町1-14 (長崎大学文教キャンパス内)	095 (813) 1317
(43 A) 熊本	〒860-8555	熊本市中央区黒髪2-40-1 (熊本大学附属図書館南棟2・3階)	096 (341) 0860
(44 A) 大分	〒874-8501	別府市北石垣82 (別府大学別府キャンパス39号館2階)	0977 (67) 1191
(45 A) 宮崎	〒883-8510	日向市本町11-11 (日向市役所北隣)	0982 (53) 1893
(46 A) 鹿児島	〒892-0816	鹿児島市山下町14-50 (カクイックス交流センター西棟4階)	099 (239) 3811
(47 A) 沖縄	〒903-0129	中頭郡西原町字千原1 (琉球大学地域国際学習センター棟4・5階)	098 (895) 5952

閉所日：毎月曜日、毎火曜日、祝休日、年末年始（12月29日～1月3日）、学長または学習センター所長が特に必要と認めた日

(注) 令和7年4月以降、準備の整った学習センターから、順次、閉所日が週2日となっています。実施時期等については、今後、各学習センターのWebサイトや窓口にてご案内いたします。

## 4. よくある問い合わせ

**Q1:** 学生証はどのように入手すればいいのですか？

**A1:** 学生証の発行方法は、所属大学などが出願時に「入学許可書」の送付を①学生個人宛て にしているか、②大学宛て にしているかにより異なります。

- ①「入学許可書」が自宅住所宛てに送付された場合／個別に所属学習センターに行き「入学許可書」を提示すると学習センターにて交付します。
- ②「入学許可書」が所属大学などを經由し送付された場合／放送大学本部から所属大学などに一括して発送していますので所属大学などの事務局にお問い合わせください(24 ページ参照)。

**Q2:** 再試験は受験できるのですか(再試験を受けるためにはどのような手続きをすればいいのですか)？

**A2:** 特別聴講学生の再試験に関しては、まず、所属大学などが再試験を認めているかどうかを所属大学などの事務局へお問い合わせください。所属大学などが再試験を認めている場合のみ、次学期の再試験の資格が生じます。

所属大学などが再試験を認めている場合、再試験受験に関して新たな書類提出や入金する必要はありません。該当者に関しては、それぞれの時期に必要な書類が届きます。

再試験に至るパターンは、以下のとおりとなります(21 ページ参照)。

- ・通信指導未提出または通信指導不合格  
次学期の通信指導問題の解答を期日までに提出し、合格した場合は単位認定試験の受験資格が生じます。
- ・単位認定試験未受験または単位認定試験不合格  
単位認定試験の受験資格等は、第1学期は6月下旬、第2学期は12月下旬にシステム WAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」で確認することができます。単位認定試験実施期間内に試験を受けてください。

**Q3:** 学生証の期限が切れているのですが、再試験は受けられますか？

**A3:** 特別聴講学生の学生証の期限は1学期間(半年間)となります。

ただし、所属大学などが認める場合は再試験の受験が可能となります。その場合は、学生証の期限が切れていても問題ありません。

Q4： 放送教材（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信の視聴方法は？

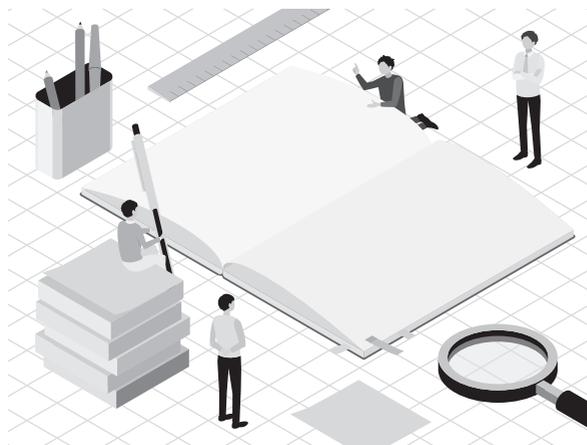
A4： 特別聴講学生は、システム WAKABA（28 ページ参照）から放送教材（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信視聴が可能です。視聴の時間帯や視聴回数には制限はありません。

Q5： 成績・単位修得証明書が欲しいのですが、発行してもらえますか？

A5： 放送大学で発行することはできません。 成績・単位修得証明書は、所属大学などに発行依頼をしてください。

Q6： 所属大学を退学・卒業したのですが、特別聴講学生として履修中の科目の学習は可能ですか？

A6： 特別聴講学生として学習（通信指導問題提出・単位認定試験の受験含む）することはできません。特別聴講学生は、所属大学に学籍があることが条件となります。



## [様式集]

住所等変更届

氏名等変更届

学生証再発行願

単位認定試験受験場所変更願

単位認定試験に係る疑義申請票

過去の試験問題・解答等郵送サービス申込書

質問票



# 住所等変更届

年 月 日

放送大学長殿

学生番号 \_\_\_\_\_

氏 名 自筆署名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_ 学習センター  
サテライトスペース

学生の種類 特別聴講学生

下記のとおり住所等を変更しましたので、お届けします。

## 記

変更する項目(該当番号に○をする)	1. 住 所	2. 連絡先	3. 緊急連絡先
変 更 年 月 日	2 0	年	月 日

※変更のある項目のみ、ご記入ください。

変 更	住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	都 道 市 区 府 県 郡
	連 絡 先	電話番号	(        ) - (        ) - (        )
更 後	緊 急 連 絡 先	その他連絡先	(        ) - (        ) - (        )
		メールアドレス	@
	氏 名		続柄 1. 親            4. 子 2. 兄弟姉妹 5. その他親族 3. 配偶者    6. 親族以外
	電話番号	(        ) - (        ) - (        )	

(注)・現住所を変更した場合は、あわせて郵便局にも転居届を提出願います。

・在学期間終了後は変更できません。

[提出先] 所属学習センター (所属大学などの事務局を通じてご提出ください。)

[参照ページ] 25 ページ

# 氏名等変更届

年 月 日

放送大学長殿

学生番号 \_\_\_\_\_

氏名(変更前) 自筆署名 \_\_\_\_\_

電 話 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_ 学習センター  
サテライトスペース

学生の種類 特別聴講学生

下記のとおり氏名等を変更しましたので、お届けします。

## 記

変更する項目(該当番号に○をする)				変 更 年 月 日			
1. 氏 名 <sup>※1</sup> <sub>※2</sub>	2. 郵便物宛名 <sup>※3</sup>	3. 英字氏名	4. 国 籍 <sup>※4</sup>	2 0	年	月	日

1. 氏 名  ※1 ※2	変更後	カタカナ記入(姓と名の間は1コマあけ、濁点等は1コマとして使用)
		漢字等記入(姓と名の間は1コマあける)

※使用できる漢字はJIS水準(JIS2004)1～2程度までです。

※1 氏名変更(郵便物宛名<sup>※3</sup>のみの変更を除く)には、戸籍・運転免許証(両面)など、新氏名だけでなく新・旧の氏名が確認できる証明書等の写しを添付してください。

※2 所属学習センターにおいて学生証の再発行の手続きを行う必要があります。

2. 郵便物宛名  ※3	変更後	漢字等で記入し、カッコ内にフリガナ名も記入してください。
		(フリガナ: _____)

※3 別の氏名で郵便物を受け取る場合のみ記入してください。  
未記入の場合は、氏名と同名で登録されます。

3. 英字氏名	変更後	
---------	-----	--

4. 国 籍 <sup>※4</sup>	変更後	
----------------------	-----	--

※4 国籍の変更には、国籍が変更となったことが確認できる書類を添付してください。

(注) 在学期間終了後は変更できません。

[提出先] 大学本部学生課入学・履修係(所属大学などの事務局を通じてご提出ください。)

[参照ページ] 25 ページ

# 学生証再発行願

年 月 日

放送大学長殿

学生番号 \_\_\_\_\_

氏 名 自筆署名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_ 学習センター  
サテライトスペース

学生の種類 特別聴講学生 \_\_\_\_\_

下記の事由により学生証の再発行をお願いします。

## 記

	事由区分	事由
事由	・紛失のため ・盗難のため ・改姓のため (旧姓： ) ・その他	

- ※ 1 再発行申請に当たっては、500円分の手数料が必要です。
- ※ 2 汚損等による使用不能のため再発行を願い出るときは、使用不能となった学生証を添付してください。
- ※ 3 再発行を受けた後、紛失、盗難等に係る学生証が見つかったときは直ちにご返還ください。

[提出先] 所属学習センター  
[参照ページ] 24 ページ

# 単位認定試験受験場所変更願

年 月 日

放送大学長 殿

学生番号 \_\_\_\_\_

氏 名 自筆署名 \_\_\_\_\_

所 属 \_\_\_\_\_ 学習センター  
サテライトスペース

学生の種類 特別聴講学生

いずれかに○を付す

以下のとおり今学期 **{以降・限り}** の単位認定試験における受験場所・受験学習センター等の変更を申請いたします。

## ① 受験場所の変更

	A. 全て自宅受験
	B. 全て学習センター受験
	C. 記述・併用のみ学習センター受験

## ② 受験学習センター等の変更 ※①で「A」を記入した方は②の記入は不要です。

受験を希望する学習センター等 _____ _____	学習センター サテライトスペース
----------------------------------	---------------------

## ③ 受験場所・受験学習センター等を変更する理由

	1. 操作方法を覚えたため	受験場所を 自宅に変更
	2. パソコンやインターネット等の受験環境が整ったため	
	3. パソコン故障など、自宅で受験できなくなったため	受験場所を学習 センターに変更
	4. 障がい等による合理的配慮が認められたため	
	5. 転居のため	受験学習センター 等を変更
	6. 通学が便利のため	
	7. 仕事の都合	
	8. その他・申請ミス等	その他

[提出期間] 参照ページを確認してください  
 [提出先] 大学本部学生課単位認定試験係  
 [参照ページ] 15 ページ



## 過去の試験問題・解答等郵送サービス申込書

学 生 番 号										氏 名									
-										-									
住 所															連 絡 先				
(〒 - )															- -				
申 込 科 目 の 内 訳	科目コード					科 目 名					年 度 学 期								
	(記入例) 1740130					(記入例) 日本語学入門('20)					2025年度 (第1)・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
											年度 第1・2学期								
申込件数の合計										件									
手数料の合計金額										円									
同封する切手の金額										円									

[提出先] 大学本部学生課単位認定試験係  
 [参照ページ] 18～19ページ(申し込み期間をご確認ください。)



(質問票 裏面)

● 図・計算類記入欄









〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11  
TEL 043-276-5111 (総合受付)

The Open University of Japan

